



遠大勵志

国公立大学

東日本大震災3.11追悼

中期試験・後期試験終了

夢灯りに参加しました



10日までにすべての国公立大学の前期試験の合格発表が終了し、3月8日(金)には中期試験、12日(火)には後期試験が行われました。本校生徒も最後まで

3月11日、8年前に東日本大震災津波が起きました。この日を私たちは忘れてはならないと思います。あいにくの雨のために、追悼夢灯りは、会場が「常盤台

であきらめることなく受験してきたと聞いています。

てんぼう公園」から「北上市総合福祉センター」に変更されて行われました。

25日の前期試験が終わった後も、3年生のみなさんの多くは、先生方の丁寧な指導のもと、熱心に中期対策・後期対策に取り組んでいました。その努力には心から敬意を表します。



20日(水)以降が中期後期の合格発表です。

みなさんの努力が報われることを願っています。

本校の野球部がキャンドルを並べ、音楽部は歌声を会場中に響かせて、夢灯りの成功の立役者となっていたように感じました。



黒沢尻22区有志の会

新入生 合格おめでとう

昨日、本校へ志願した中学生の合格者発表がありました。合格を手にした中学生に、各部活動は早速勧誘活動を展開していました。いよいよ学校も新年度の体制作りが本格化します。



在校生のみなさんは「0学期」をしっかり意識しながら、部活動では中

堅・中心としてしっかりチームを作ることを考え、自分の将来や進路についてもじっくり考えることが大事な時期となってきました。新しい年度のスタートをしっかりと切るためにも、この春休みの助走の時期を、充実させて過ごすことが重要になり



の代表挨拶があった後、「ふるさとは今もかわらず」が流れる中、参加者一人一人が献花、その後全員で黙祷を捧げ、震災津波で犠牲となられた方々を偲びました。



ます。上級生としてのこの1年間は、昨年度以上に早く過ぎ去ります。(間違いありませんよ！)

3ヶ月後には、高総体県大会があります。新3年生にとって部

黒沢尻鬼剣舞の方々の勇壮な演舞が披露された後、音楽部6人による合唱発表がありました。1人がピアノを演奏し、5人が合唱を披露しました。



少ない人数で大丈夫かとも思いましたが、声量も十分あり会場中に響き渡る素敵な演奏でした。1曲目は「群青(ぐんじょう)」。この曲

活動に思い切り取り組めるのは、まだまだあるように感じているかもしれませんが、あと3ヶ月。3ヶ月先を見た行動、タイムスケジュール管理ができるようになってほしいと思います。

は、福島県南相馬市立小高小学校を平成24年度に卒業した児童と音楽の先生とで作られた曲だそうです。素敵な曲でした。

ああ あの街で生まれて君と出会い たくさんの想い抱いて
一緒に時を過ごしたね 今旅立つ日 見える景色は違って
いても 遠い場所で 君も同じ空 きっと見上げてるはず
「またね」と手を振るけど 明日も会えるのかな 遠ざかる
君の笑顔今でも忘れない

とても素敵な演奏でした。

2曲目は「たしかなこと」。小田和正さんが2005年に発表した曲でした。

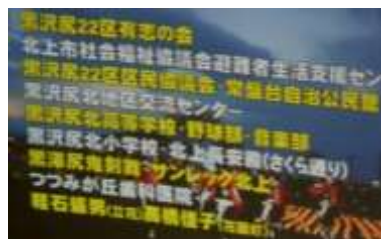
雨上がりの空を見ていた 通り過ぎてゆく人の中で 哀しみ
は絶えないから小さな幸せに気づかないんだろ
時を超えて君を愛せるか ほんとうに君を守れるか 空を見
て考えてた きみのために今何が出来るか 忘れないで ど
んな時もきっとそばにいるから そのために僕らはこの場所
で 同じ風に吹かれて 同じ時を生きてるんだ

5人の歌声は、想
いにあふれ、参加者
一人一人の胸に深く
染みこんでいくよう
でした。本当に素晴
らしい合唱でした。



最後は、2012年に

被災地と被災者の復興を応援するために作られたチャリティー
ソング「花は咲く」を参
加者全員で歌い、終わ
りました。



【岩手日日記事より(3/12付)】

北上市の黒沢尻22区有志の会が主催する「東日本大震災
3・11追悼夢灯り」は11日、同市常盤台の市総合福祉センター
で開かれた。柔らかな明かりがともされた会場で、参列者が
震災物故者の冥福と被災地復興の思いを一つにした。

震災の記憶を継承し、被災者の気持ちに寄り添おうと201
2年から毎年開催。今年は雨天のため常盤台てんぼう公園から
場所を屋内に移し、入口と会場内の一部に地元児童が手
掛けた約200個の夢灯りを設置した。

参列者約140人が同市和賀町煤孫の慶昌寺から迎えた震
災物故者の精霊塔に献花し、黙祷をささげた。黒沢尻鬼剣舞
が追悼の舞を、黒沢尻北高校音楽部が「群青」「たしかなこと」
を披露。最後に全員で「花は咲く」を歌って締めくくった。

参加3年目の黒沢尻北高野球部は夢灯りの設置作業に協
力した。同部マネージャーの小泉花夏さん(2年)は「「あの
日を忘れない」などいろんなメッセージがあつて子供たちも
震災のことを考えているんだと思った。夢灯りはとてもきれい
で来年も参加したい」と目を細めた。

吹奏楽演奏会 「春の演奏会」



3月17日(日)さくらホ
ールにおいて、14:00から
北上地区の小中高一般の
吹奏楽の団体が、一同に
会して演奏会を行うと聞き
ました。

1, 2年生のみなさんは、
春季課外中ですので、開
演時間に間に合わなけれ
ば難しいかもしれません。
この演奏会が第30回目を
迎えることから、北上市

での吹奏楽に対する熱量の高さが伺えます。きっと素
晴らしい演奏会になるでしょう。楽しみです。

いわて青年国際塾 in 北上

3月9日(土)10:30から、北上市国際交流協会の主催で、
おでんせプラザぐろーぶ3階の「生涯学習センター会議室」
において、標記の国際塾が開催されました。本校の
「HABATAKE」プロジェクトに関わって、滞在に必要な英会
話の講義とホームステイや帰国後の関わりについてのワーク
ショップを本校の「HABATAKE」参加者10名の他にも、ホ
ームステイや海外研修に興味のある方々を交えて行われまし
た。

今年度の本校「HABATAKE」プロジェクトは、3月27日
(水)～4月3日(水)まで、北上市の姉妹都市であるアメリ



カ・カリフォル
ニア州のコン
コード市に、1
0名の生徒が
訪問します。
コンコード市
は人口およそ

13万人の都市で、北上市とは1974年に姉妹都市となり交流
を続けてきています。今年は姉妹都市締結45周年の節目の
年となります。参加する10名の皆さんは、是非とも有意義な
研修を主体的に取り組んできて欲しいと願っています。